

# 平成 30 年度 事業計画及び収支予算について

## 平成 30 年度事業計画（案）

### I 基本方針

平成 28 年 4 月 1 日に設立した当法人は、結婚を望む独身男女の出会い、結婚の支援を行うことを目的としています。法人移行後、お見合いの設定数、交際件数とも大きく増加し、その結果が成婚件数の増加として現れつつあります。引き続き、縁結びボランティア「島根はっぴいこーでいねーたー（はぴこ）」のネットワークによる縁結び活動に注力します。

一方で、相談者数の増加に対し、はぴこによる相談対応が追いつかず、約半数の相談者に対してお見合い等の設定ができていないという課題があります。そこで、はぴこ制度を生かしながら、コンピューターを活用し相談者本人が相手を探すことのできるシステムを新たに取り入れます。

なお、引き続き相談者の個人情報の適正な管理及び人権に配慮した相談対応に取り組み、当法人の社会的信用度の向上を図ります。

### II 事業内容

#### 1 結婚支援強化事業

＜拡充・新規＞

【17,301 千円】

結婚を望む独身男女の希望をかなえるため、縁結びボランティアはぴこによる結婚相談、お見合いの設定、出会いイベントの実施などの事業に取り組みます。また、新たにコンピューターを活用し相手を探すことのできるシステムを導入し、相談者の満

足度向上とはびこの負担軽減を図ります。

また、階層別の研修や地区別の研修を通じたはびこの資質向上を図り、相談者の個人情報 の適正な管理、相談者一人ひとりにきめ細かい対応ができるよう心がけ、相談者が安心して利用できる体制づくりに努めます。

## (1) コンピューターマッチングシステムの導入

<新規>

有料会員を対象に、相談者自らがコンピューターの画面を見て、相手を探すことのできる仕組みを構築します。

コンピューター上でマッチングした場合は、現行どおりはびこが立会し、交際・成婚までをフォローします。

なお、当該システムは鳥取県が導入している「えんトリー」と共通のプラットフォームを用いることとし、希望者は県境を越えたマッチングを可能とします。

## (2) 「はびこ」による縁結び活動

はびこによる縁結び活動に次のとおり取り組みます。取組にあたっては、相談者に対しこれまで以上に細やかな支援ができるよう、はびことサポートセンターのコーディネーターが連携を図ります。

### ■「はびこ」による縁結び活動

個々のはびこが自身の人的ネットワークを活用し、結婚相談、相手探し、お見合いの設定などの縁結び活動を行います。

### ■地区はびこ会による縁結び活動

#### ①交流サロン運営事業

○独身男女が気軽に結婚相談できるよう、はびこで構成する地区はびこ会による結婚相談会（交流サロン）を毎月1～2回、県内10地域で開催

○相談会を開催していない地域においては、地元自治体と連携し、サポートセンターが中心となり年数回の相談会を開催

### 【参考：結婚相談会 10 地域】

安来 松江 奥出雲 雲南 飯南 出雲 大田 江津 浜田 益田・鹿足

#### ② 出会い創出イベント開催事業

地区はぴこ会による少人数お見合いや交流会など出会い創出イベントを開催し、相談者にこれらのイベント等への参加を促します。

#### ③ 他地区はぴこ会交流事業

円滑にお見合いを設定するためには、はぴこ間の交流を深め、信頼関係を構築することが必要であるため、複数の地区はぴこ会が合同で交流会や情報交換会を実施します。

#### ■ はぴこの活動地域を越えた広域マッチングの推進

- 松江センターの担当する東部エリア、浜田センターの担当する西部エリア別に年代・テーマ別の広域マッチング会議を定期的開催
- 松江・浜田の両サポートセンターに、はぴこが相談者情報を閲覧できる専用端末を設置し、条件に合った相談者を検索（相談者情報は匿名化处理）できるよう対応

#### ■ 交際後の継続的フォロー

出会いの場の提供のみでは、その後の結婚まで至らないケースが多いため、はぴこやセンターのコーディネーターが、これまで以上に交際後の悩み相談やフォローに取り組みます。

### (3) はぴこ研修

はぴこが、年齢、職業などが異なる多様な相談者に対して、人権に配慮した親切丁寧な対応、個人情報の厳格な管理のもとでの対応など、適切な縁結び活動が実施できるようレベルアップを図るため、はぴこへの研修を実施します。

また、「はぴこ便り」を定期的に発行し、各はぴこへ必要な情報を提供します。

## ■階層別研修

### ○はぴこ相談員新人研修【随時】

新たにはぴこに登録した方を対象に、個人情報保護、人権に適した対応、活動マニュアルの紹介、面談ロールプレイング（実技）といった基本事項を研修します。

### ○はぴこブラッシュアップセミナー【11月頃】

ベテランはぴこを対象に、独身男女を取り巻く環境に関する情報提供、ワークショップ等を通じて、各地区の指導的なはぴこを養成します。

## ■地区別研修・集合研修

### ○はぴこ地区別研修・意見交換会【7月～12月頃】

地区ごとの課題に対応した研修及び県を含めた意見交換を行います。

### ○集合研修（大はぴこ会議）【3月頃】

全てのはぴこが一堂に会した研修会及び情報交換会を実施

## (4) 第4期はぴこの募集（活動期間：平成28年4月1日～平成31年3月31日）

地区はぴこ会や市町村と連携しながら、引き続きはぴこ募集に取り組みます。

なお、コンピューターマッチングシステムの導入に伴い、離島や中山間地域における縁結びボランティアを確保することがより重要になることから、人数の少ない市町村への広報等に力点を置き、募集活動を進めます。

## 2. 出会いイベント等事業

<拡充・見直し>

**【4,860千円】**

結婚を望む独身男女に多くの出会いの機会を提供するため、民間事業者の開催が少ない西部地域を中心に出会いイベント・セミナーを実施します。

出会いイベントは、特定の時期にイベントが集中しないよう関係団体と調整を図るとともに、早めのイベントの企画・周知に努め、交代制など変則的な勤務形態の方で

も参加しやすいよう取り組みます。

また、メールマガジン（恋みくじ）の配信、しまね縁結びサポート企業のネットワークなどを通じ、広くイベント情報を県民に周知します。

#### （１）センター自主企画イベント <見直し>

- 松江センターが実施するイベントは内容を絞って開催
- 浜田センターでは「自然な出会い」をコンセプトとしたサークル的な雰囲気  
のイベントを主に開催
- 異性に対し好印象を与えられるよう身だしなみ、マナー、会話などについて  
のセミナーは両センターとも開催します。

#### （２）地域団体等が実施する結婚支援イベントに対する支援 <見直し>

青年団、町づくり団体、商店街の団体などの地域団体に取り組む独自の出会いイベント等を支援するため市町村を通じ補助金を交付します。

・ 交付額 @200 千円×20 団体 （平成 29 年度：30 団体）

#### （３）メルマガ（恋みくじ）によるイベント等の情報発信 <拡充>

これまで県内の民間事業者や自治体、センターが主催するイベント・セミナーをメルマガ配信していましたが、新たに鳥取県内で開催されるイベント等の情報も配信します。

### 3. 多様な広報媒体によるPR強化事業

**【3,240 千円】**

平成 28 年度に島根県が実施した「島根県世論調査」では、しまね縁結びサポートセンターを「知っている」者は、約 2 割に留まり、「知らない」者の割合は、30 歳代、20 歳代が高い結果となりました。このため、引き続き、はぴこやサポートセンターの認知度の向上を図るため、多様なツールを活用し情報発信に取り組みます。

- メルマガ（恋みくじ）によるイベント等の情報発信
- コンピューターマッチングシステム導入に関する情報発信
- 県、市町村又はサポート企業等が持つ広報媒体（新聞、テレビ、ラジオ、月報等）を活用した情報発信

#### 4. 企業等と連携した出会いの場の提供事業

**【1,908 千円】**

従業員の結婚を応援する企業・団体を「しまね縁結びサポート企業」として登録する制度を開始し、これまでに 220 社（平成 30 年 2 月 15 日現在）に登録いただきました。また、これらの企業を対象とした出会いイベントを 8 回実施したほか、サポート企業の担当者同士による情報交換会を 11 月に開催しました。

- サポート企業の登録促進
- サポート企業を対象としたイベントの定期的な開催（東部地区 4 回、西部地区 2 回）
- サポート企業の担当者同士による情報交換会（東部・西部地区各 1 回）
- サポート企業に対する定期的な情報提供（メルマガ、イベントチラシ）

#### 5. ふるさと島根定住財団と連携した結婚支援事業

**【1,378 千円】**

ふるさと島根定住財団が開催する「しまね UI ターンフェア」に出展し、UI ターン希望者の潜在的な関心事である「恋愛・結婚」に対して支援を行います。

また、平成 29 年度に県が試行的に取り組んだ「首都圏での出会い創出イベント（島コン）」の情報発信やスタッフ派遣等の開催支援を通じて、県出身者を中心とした県外在住者への結婚支援を行います。

- しまね UI ターンフェアへの結婚相談ブース出展（東京、大阪、広島）
- 首都圏での出会い創出イベントの開催支援

## 6. 市町村が実施する結婚対策の支援

現在、県内の多くの市町村において結婚対策に取り組まれています。各地域での取組を効果的なものとするためには、はぴこの活動やセンターの取組と市町村が連携していくことが重要です。このため、市町村との連携・協力等を密にした取組を進めていきます。

- 青年団、町づくり団体、商店街の団体などの地域団体に取り組む独自の出会いイベント等を支援するため市町村を通じ補助金を交付（再掲）
- 市町村との意見交換・情報交換を通じ、出会い創出イベントの内容を充実

## Ⅲ 実施体制

上記事業計画を着実に実行するため、引き続き県からの派遣職員を1名増員し業務を遂行する。

	松江センター	浜田センター
設置場所	松江市殿町 8-3 タウンプラザしまね 2F	浜田市野原町 1826-1 いわみーる 2F
人員体制	センター長 1名 事務局次長 2名（県派遣） 事務スタッフ 1名 コーディネーター 3名	所長 1名 コーディネーター 2名
開設日時	月・木・金・土・日 9:00-17:00 閉所日：火・水・祝日、年末年始、毎月第4土曜日（浜田センター）	